

自閉症・発達障害特性シート WSO01

日付： / /	氏名：Aさん (8歳)	記入者：水野		
特 性	本人の行動・様子・特性解説	指導・支援の方向性		
コミュニケーション・社会性	受容コミュニケーションの特性 言語指示の理解の困難さ、字義どおり理解する、言語指示やその他の情報を整理してつかむことができない、情報を部分的に理解するなど	①教科書、道具、材料をどう配置していいかわからない。物の共有場面での混乱。指示の理解が難しい。	先生は言葉のみで指示する。先生は「一番にならないこともあるよ、大丈夫よ」と言うが、余計癇癪が大きくなる。	
	表出コミュニケーションの特性 無言語、自発的表出コミュニケーションが少ない。遅延反響言語、即時反響言語、声の調子やリズム、独特な言葉の選び方、意思交換の困難さ など	②すぐろくゲームで一番になれなかったときに、癇癪になって起こりだす		
	社会性・対人関係の特性 一人にいることを好む、アイコンタクトやジョイントアテンション、セオリ・オフ・マインドの困難さや独特さ、自発的にかかわりをもつことの困難さ など	①教科書、道具、材料をどう配置していいかわからない。物の共有場面での混乱。 ③すぐろくゲームで一番になれなかったときに、癇癪になって起こりだす、周囲からの見られ方には気づいていない。		他の児童から注意を受ける。周囲の児童は「またか」と言って、先生に相談。 先生は「一番にならないこともあるよ、大丈夫よ」と言うが、余計癇癪が大きくなる。
全体よりも細部に注目する特性	転導性・衝動性 注意・注目の特性 転導的・衝動的な行動、切り替えの困難さ、注目することの困難さ、不注意や多動的行動など	①教科書、道具、材料をどう配置していいかわからない。周囲の状況に注目が難しい。 ②本棚が気になって授業中キョロキョロとみて、授業の内容に注目ができていない	先生が、教科書を指さして注意喚起はしている。数回、「今は授業に集中しなさい」と指示を受ける。注意喚起した時や指示された時にはしばらく注目する	
	時間の整理統合の特性 先の活動の見通しの難しさ、日程の計画と調整、活動や手順の調整、時間の境界イメージが困難さ、実行機能の困難さなど	①教科書、道具、材料をどう配置していいかわからない。工程ごとの見通しや調整が難しい。 ②本棚への注目、整理の見通しが持てていない ③すぐろくゲームで一番になれなかったときに、癇癪になって起こりだす		本棚の整理の時間は提示されていない。
	空間の整理統合の特性 自分の位置や材料や道具の位置の調整、1つの場所の多目的利用の困難さ、空間の境界イメージの困難さ など	①教科書、道具、材料をどう配置していいかわからない。状況に応じた材料や物の配置が難しい。 ②関係のない場面で本棚に注目する		
	変化の対応の特性 場所、物、人、予定、習慣の変化の不安・抵抗、1つの状況を保持しようとする、強迫的な行動、ルーティンの必要性 など	①教科書、道具、材料をどう配置していいかわからない。状況の変化への対応が難しい。 ②本棚の状態を保持しようとする。 ③すぐろくゲームで一番になれなかったときに、癇癪になって起こりだす		先生は「一番にならないこともあるよ、大丈夫よ」と言うが、余計癇癪が大きくなる。
	関係理解の困難さ 関連づけの独特さ、関連づけが難しい、自己流の解釈、字義どおりの解釈、絵などを具体的にとりすぎる など	③すぐろくゲームで一番になれなかったときに、癇癪になって起こりだす		
	一般化の特性 習得したスキルや人や物への対応を他の場面、違う文脈で状態が変わる。材料・場面・指導者が変わったときに課題を遂行できないなど	①教科書、道具、材料をどう配置していいかわからない。基本の整理を様々な場面で応用が難しい。		
	記憶の特性	記憶の維持の特性 短期記憶・作業記憶などの維持の困難さ、刺激や情報が入った時の記憶の維持への影響など		
長期記憶の特性 長期に脳に維持される記憶、経験した記憶が消せない特性、経験したことの正確で部分の繰り返し・再現 など		③これまでも一番や勝敗の時には無理に勝とうしたり、一番になれなくて、癇癪になることがあった。		
感覚の特異性 視覚刺激、聴覚刺激、味覚刺激、嗅覚刺激、触覚刺激などによる反応、拒否、鋭敏さ、鈍感さ など	②本棚が気になって授業中キョロキョロとみて、授業の内容に注目ができていない			
微細運動・粗大運動 手と目の供給の困難さ、手先の不器用さ、緊張のある動き、柔軟さのない体全体の動き など				
その他の特性 感情のコントロール、不安の状況 など	③これまでも一番や勝敗の時には無理に勝とうしたり、一番になれなくて、癇癪になることがあった。感情のコントロールが難しい	先生は「一番にならないこともあるよ、大丈夫よ」と言うが、余計癇癪が大きくなる。		
理解に関する特性 (何を見て理解できるか)	文章(年齢相応)、単語、絵、図、表、リストの理解が見られる(その他は個人情報シート参照)。文章では行がつまりすぎると混乱する。			

※シートの記入方法に関しては書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』(14～17頁)を参考にしてください。 検索「自閉症 フレームワーク」